



新井高子講演会 ことばはおどる

TAKAKO ARAI
The Dance of Language

國學院大學・文学部講演会
外国語文化学科《多言語・多文化の交流と共生》プロジェクト



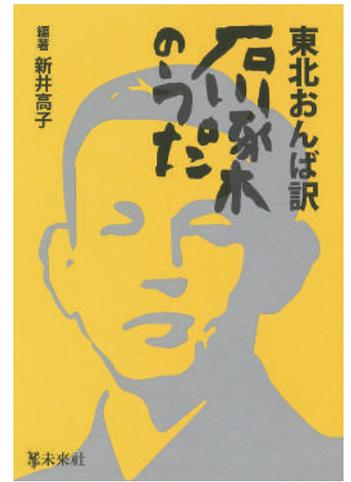
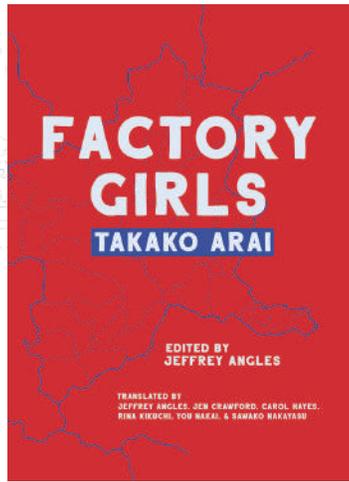
Photo by Mizuho Fukahori

日時 2020年2月15日(土) 15時30分ー17時00分 (15時00分開場)
会場 國學院大學渋谷キャンパス6号館B11教室 (入場無料・申込不要)
講演・朗読 新井高子 (詩人・埼玉大学) 司会 笠間直穂子 (國學院大學)

もっと日本を。もっと世界へ。

 國學院大學

お問い合わせ
國學院大學文学部 笠間研究室
TEL 03-5466-6270 FAX 03-5466-4814 kasama@kokugakuin.ac.jp



國學院大學・文学部講演会 外国語文化学科《多言語・多文化の交流と共生》プロジェクト

新井高子講演会 ことばはおどる

TAKAKO ARAI The Dance of Language

詩人・新井高子は、日本列島のなかの言葉の複数性に、ずっと耳を澄ませてきました。桐生の織物工場で働く女たちの言葉、三陸海岸・大船渡で語らうおんば（おばあちゃん）たちの言葉、日本語教員として日々接する留学生たちの言葉。アイオワ大学でのインターナショナル・ライティング・プログラムを終え、言葉の自由なありかたについて、ますます思考を深めた詩人の「いま」を語ります。自作朗読もおこないます。

新井高子 TAKAKO ARAI

群馬県桐生市生まれ。慶應義塾大学大学院修士課程修了。詩人。埼玉大学准教授。詩誌『ミテ』編集人。詩集に、『タマシイ・ダンス』（未知谷、小熊秀雄賞）、『ベットと織機』（未知谷）等。編著書に、『東北おんば訳 石川啄木のうた』（未来社）。英訳詩集に、『Factory Girls』（Action Books、Jeffrey Angles 編）等。2019年9月より3か月間、アイオワ大学インターナショナル・ライティング・プログラム招聘作家としてアメリカ合衆国アイオワ州に滞在。

2020年2月15日(土) 15:30-17:00 (15:00開場)

会場: 國學院大學 渋谷キャンパス 6号館 B11教室 (入場無料・申込不要)

講演・朗読: 新井高子 (詩人・埼玉大学) 司会: 笠間直穂子 (國學院大學)

國學院大學 渋谷キャンパス 6号館 B11教室

〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28

【アクセス】

- ・ 渋谷駅から徒歩約 13 分
または都営バス「国学院大学前」下車
(渋谷駅東口バスターミナル 54 番のりば 学 03 日赤医療センター行)
- ・ 表参道駅 B1 出口から徒歩約 15 分
- ・ 恵比寿駅から徒歩約 15 分
または都営バス「東四丁目」下車
(恵比寿駅西口ロータリー 1 番のりば 学 06 日赤医療センター行)

【お問い合わせ】

國學院大學 文学部 笠間研究室
TEL 03-5466-6270 FAX 03-5466-4814
kasama@kokugakuin.ac.jp

